

第5号様式（第5条関係）

景観計画区域内における行為の基準チェックリスト

対象事項	チェック項目	特に配慮した事項 ※1	チェック ※2
計 画 地	計画地の特性に配慮し、周辺との調和を図りましたか。		
配 置	地区計画など、優れた地域の特性を活用しましたか。		
	周辺建築物等の壁面の位置を考慮し、周辺との調和を図りましたか。		
高 さ	周辺の景観と調和し、突出感を与えない高さとなるよう配慮しましたか。		
意 匠	建築物等全体が統一感のある意匠としましたか。		
色 彩	周辺の建物や自然環境との調和に配慮しましたか。		
	建築物等の主要な外観の色は、色彩ガイドラインの基準の範囲の色を使用しましたか。		
素 材	周辺との調和を考慮し、使用する素材に配慮しましたか。		
	耐久性、耐候性、退色性等を考慮した素材を使用しましたか。		
照 明	周辺環境への影響に配慮し、過剰な光が敷地外や上方に散乱しないようにしましたか。		
	周囲が暗く見えるようなまぶしさを発する照明器具を使っていませんか。		
	照明器具は、必要な場所、時間帯に適切な機能を持ったものを必要最低限使用していますか。		
	光源は、色が自然に見えるものを使用し、色味は、暖かみのあるものを使っていますか。		

土地の区画形質の変更	法面や盛土が生じた場合は、できる限り緑化を施しましたか。		
附帯設備 (給水タンク、室外機、屋外階段など)	道路からできるだけ見えにくい位置に設置しましたか。		
	壁面を立ち上げるなど適切な覆いで隠すようにしましたか。		
	やむを得ず見える位置に設置する場合は、壁面と同一の色調とするなど建築物等全体と調和させましたか。		
	屋外階段は、建築物等全体としてまとまりのある位置、意匠となるようにしましたか。		
附属施設 (車庫及び駐車場など)	周辺環境、建築物等本体との調和に配慮した配置、意匠としましたか。		
	駐車場は、植栽等により道路等外部からの景観に配慮しましたか。		
広告物	掲出個数を必要最小限にし、建築物等と一体感のある形態としましたか。		
塀、柵等及び緑化	塀や柵等を設ける際は、圧迫感や閉鎖感を与えないようにしましたか。		
	敷地内は、できるだけ緑化しましたか。		

備考

- 1 ※1欄には、特に配慮した点について、簡潔に記入してください。
- 2 ※2欄には、何も記入しないでください。